

\\ しもやまの魅力や地域の活動を **知って** **届けて** **広めよう** //

WE しもやま LOVE



下山地区全体でラリーを盛り上げるために再始動 ～みんながわくわくし、下山地区の魅力発信を目指して～

昨年、コロナ禍で開催が見送られていた世界ラリー選手権（WRC）が下山地区で盛大に開催され、地区外から訪れた多くの観戦者に下山地区の原風景などの魅力を発信することができました。今年も、11月18日(土)に開催予定の三河湖SSに向けてPRなどの準備を進めています！

これまでのPRなどは、住民有志が中心となる実行委員会で活動を行ってきましたが、この度、6月30日（金）に、下山地区全体でラリーを盛り上げることを目的に、下山商工会や豊田市しもやま観光協会などの関係団体と連携した新たな実行委員会を設立しました。

実行委員会は、「地域活性化部会」と「イベント広報部会」の2つに分かれ、住民の皆さまにラリーを知ってもらい、誰もがわくわくできるような取組を目指して活動していきます。活動内容などは、今後随時お知らせしますので、楽しみにしてください♪

また「ラリーを一緒に盛り上げたい！」という方を募集中です。部会に参画したい方は、下山支所 地域振興担当（90-2111）までお問い合わせください。



▲しもやまラリー実行委員会 設立総会の様子



▲部会のもみなで記念撮影
一緒に活動してくれる方を大募集！

下山を担う仲間を増やそう



里楽暮住しもやま会が空き家・空地の発掘に向けて活動中！

今年度の里楽暮住しもやま会は、空き家・空き地発掘に向けた働きかけを中心に活動を進めています。

その一環として、里楽暮住しもやま会の委員が、各自治区の空き家などの現地調査を行い、空き家物件に対し、チラシやパンフレットのポスティングなどを行う予定です。

空き家、空き地の情報をお持ちの方は、下山支所 地域振興担当（90-2111）または各自治区の里楽暮住しもやま会委員にご連絡ください。

また、空き家などを持つ方に、地域や家族からの積極的な声掛けが、空き家登録への大きなきっかけになる場合もあります。地域ぐるみで声掛けにご協力をお願いします！





トヨタ工業学園の地域貢献活動を5団体が受け入れ

7月14日（金）に花山小学校をはじめとする5団体がトヨタ工業学園生118名を受け入れました。花山小学校では運動場の草取り、ワックス掛けなど、児童の皆さんが毎日気持ちよく勉強して欲しいとの想いで作業しました。

花山自治区特別委員会は、昨年度に県道沿いに植樹した常緑低木アセビの花壇の整備を行いました。土々目木川沿いは、小学校の通学路になっており、安全と美しい景観を保つために土々目木クラブと草刈りや植栽の剪定を行いました。団体から「暑い中よくやってくれた。ありがとう」という感謝の言葉をいただきました。

田平沢自治区は、もみじ街道沿いの並木周辺の草刈りや竹の伐採を実施。学園生から「免許を取ったら彼女ともみじを見に来ます！」とうれしい宣言が飛び出し、場が和みました。

最後に黒坂自治区。倉地区長直筆の設計図を元に、階段づくりや史跡周りの整備を実施。活動後、「お金に不自由しない」という言い伝えが残る不動様に手を合わせる学園生の姿がありました。



▲花山自治区特別委員会 花壇の整備



▲田平沢自治区 もみじ街道の整備



▲三巴自治区 史跡の整備



わくわく事業団体の紹介 Vol.2 地域づくり女性活動隊 ピザ窯のレンタル始めました！！

●地域づくり女性活動隊（苅安 香織）

わたしたちは、令和2年度にわくわく事業を実施した団体です。事業では、ピザ窯を使用した地域内交流イベントを実施し、地域活性化に努めました。

今回は、私たちがわくわく事業で整備した「ピザ窯」のレンタル開始のお知らせです。せっかくある「ピザ窯」を下山地区全体で活用して欲しくて始めました。

「地域活性化のためにピザ窯を使用してみたい！」と思っている方、お問合せお待ちしております！

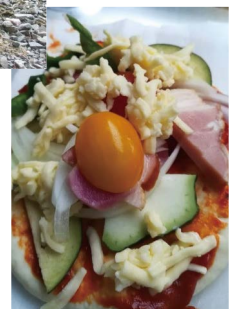
▼利用条件 ※下記①～④をすべて満たす方が利用可能です。

- ①借りる方が下山地区在住
- ②下山で開催するイベント・交流会に使用する方
- ③神殿集会所までピザ窯を受取・返却に来てくれる方
- ④営利目的に使用しない方



▲ピザ窯は高さ1m未満で運びやすい！

▶ピザ釜で焼いたピザはとっても香ばしいです



◀レンタルの申込フォーム



ビレファンの突撃！？隣のしもやまファン Vol.2

このコーナーは下山地区の移住・定住者に「Village Fan's Co.」が地域記者として取材する連載コラムです。下山に移住した方の紹介や、移住者・定住者が感じている下山の魅力を発信して、住民の皆さまに下山地区の魅力を再発見してもらうことを目指しています。

第2回は、神殿町の佐藤さん夫妻を取材しました。

【プロフィール】

パパ：笑顔が素敵なイケメンパパ（20代）

ママ：明るく元気なキュートママ（20代）

娘：和合自治区のスーパーアイドル（1歳）

【しもやま定住の経緯】

実はママは下山出身です。今まで育ってきた中で交通面など不便を感じる部分も多かったものの、“地域の温かさ”が何よりも思い出に残っており、子どもができた時にいい環境だと思い移住を決めました。実家や祖父母宅が近いのも決め手です。

パパは、憧れの平屋を建てられる広い土地があったことが最大の決め手。また、通勤時に信号が少ないのもポイントだそうです（笑）



▲素敵なお自宅前で撮影

【しもやまでの子育てについて】

はじめは不安に感じることも多かったですが、周りに同年代の子どもがいるママ同士で交流が持っています。また、近所の人から無農薬野菜のおすそ分けやおもちゃを譲っていただくなど、とても良くしてもらっています。夜はすごく静かで大自然に囲まれてのびのびと子育てしています。

【しもやまに住んでよかったこと】

いつも周りの人に良くしてもらっていて、最近では蛍が見えるスポットを教えてもらい、家族で見に行き感動しました。大自然に囲まれていて、どこか遠くへ出かけなくても子どもに見せてあげたい景色や触れさせたいものがたくさんあります。これからも、家族でのんびりと、子どもはのびのびと楽しく暮らしていきます。



▲佐藤家（左）とビレファン鈴木家（右）

【2戸2戸作戦ってなあに??】

佐藤さんは、豊田市の定住促進事業「2戸2戸作戦宅地分譲事業」で土地を購入しました。

この事業は、山村地域への定住を進めることを目的に、地域と市が共働で、2～5区画程度の宅地を整備し、分譲する事業です。また、交流会などを開催し、地域と定住希望者が親交を深め、暮らしや地域のことなどをお互いに理解したうえで、移り住んでもらいます。

【記事：Village Fan's Co. 鈴木】



▲公式SNS

【地域記者】

Village Fan's Co.
(ビレファン)



下山を盛り上げたいという思いを持った同級生たちの団体。活動テーマは「下山地区のファンを増やすこと」。なぜなら、私たち自身も下山地区のファンだからです。

下山の自然あれこれ「②杣沢川のケヤキの大木」

大桑川の支流、杣沢川の御水垂橋（和合町）の横に、ケヤキの大木が立っています。胸高直径（胸の高さの太さ）110cm、高さ約25mの見事な大樹で、圧倒的な存在感を示しています。

斜面から立ち上がった大樹は、上空を目指して高らかに伸びつつ、周囲に競合する木がなかったため、四方にもすくすくと枝を伸ばし、幹から枝先まで横方向の長さが最大で約13mにも達しています。これほどの立派な枝ぶり（「樹形」と言います）のケヤキは、市内でもめったに見られません。

なかむらひろこさんの民話「村神のケヤキ（2019年5月号）」によると、この木は橋向いにある村神の境内に生えたものを育て、いつの間にか立派になったものだそうです。遠くから戻ってきてこの木を見れば「おかえりと迎えてくれたようでほっとする」と地元で大切にされてきました。「ほっとする」木って、心の深いところで人と木がつながっているようで、何だか素敵ですね。

ケヤキは、日本の広葉樹を代表する木で、寿命が長く、下枝をあまり出さずにほうきを逆さにしたような樹形になります。成長に多くの水分を求めるため、川や沢などの水辺に育ち、矢作川や巴川沿いにかつては多く見られたことから、豊田市の「市の木」に1971年に指定されました。

ところで、東大林町の集会所付近に天然記念物のケヤキがある、という記録があります。しかし、現場で見つけられません。このケヤキについてご存知の方がいましたら、支所までご一報ください。



▲杣沢川のケヤキ



連載コラム

「せつつが行く！ Vol.3」



【記者の紹介】
下山支所 摂津(せつつ)
年齢：53歳
趣味：スポーツ全般
愛称：せつつちゃん

【下山中学校生徒とトヨタ工業学園生徒の交流会に潜入！】

6月12日（月）、トヨタ工業学園の地域貢献活動の中で実施した両校生徒の交流会取材しました。学園生には下中卒業生もあり、教室に入ると「おかえりなさい！」の文字が黒板に。徐々に緊張がほぐれてくると「どんな授業や実習があるんですか？先生や先輩は厳しいですか？学園に入って良かった事は？」といった学園生活に関する質問に真剣に受け答えする時もある。「学園に入るとお給料がもらえるんですか？恋愛事情は？」など10代の気になる諸々の質問には教室に笑い声が漏れました。わずか20分程でしたが和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。2か月前までは同じ中学生だった1学年上の先輩が高校の授業を受けながら、製造ライン実習や厳しい規律訓練などを通して社会人として歩み始めた姿は、中学生の目にはどの様に映ったのでしょうか。将来像を描く上で、道しるべのひとつになればと思います。



▲質問に応えるトヨタ工業学園生



▲聞きたいことある人！ハイ！！



ギターライブで音楽に触れ、児童の感性や情操を養う

7月12日（水）、花山小学校がギタリスト吉川忠英氏を招き、ギターライブを開催しました。今回のイベントは、プロの生演奏を聞き、児童の豊かな感性や情操を育むことが目的です。

ライブの中では、“花山”をイメージした即興曲やカントリーミュージック、子どもたちに馴染みのある童謡など全8曲の生演奏を聞いたり、一緒に歌ったりしました。

6年生代表の児童は「元々音楽が好きだったが、今日の演奏を聞き、もっと好きになった」「ギターの音色や歌い方などびっくりすることがいっぱいだった」と感想を述べ、楽しみながら音楽に触れるよい機会となりました。



▲全校児童と一緒に歌う様子

【吉川 忠英氏（ギタリスト）】
シンガーソングライター、ギタリスト、作曲家、編曲家。数多くのアーティストのレコーディング等に参加。全国ソロライブツアーも精力的に開催。



イベント開催情報



森ヨガ体験会 in 三河湖園地

概要：三河湖を眺めながら森ヨガ体験
日時：9月30日（土）午前10時～12時
雨天時延期：10月8日（日）同時刻
場所：三河湖園地（羽布町エス小屋2-1）
申込期間：8月14日（月）～9月15日（金）
申込方法：申込フォームまたは申込票をFAX、メールで **香恋の館** へ提出



E-mai：Karen@hm12.aitai.ne.jp
FAX：0565-90-4121

▲申込フォーム

しもやま 民話の生まれた里巡り(和合編)

概要：しもやまの民話ゆかりの地をなかむらひろこ氏と歩いて巡る
日時：9月28日（木）午前9時～12時
※予備日：10月5日（木）同時刻
会場：和合町地内（和合集会所 集合）
申込期間：9月20日（水）まで
申込方法：専用フォームから申込またはメール、FAX、**下山支所**にて直接申込



※11月は、羽布編を開催予定です！
【問合せ】下山支所（下記参照）



▲申込フォーム

下山地区データ

人口
4,045 人
(-128)

男性
2,009 人
(-61)

女性
2,036 人
(-67)

(7月1日現在)
※（ ）は前年同月比
世帯数
1,641 世帯
(-31)

※2023年4月号から7月号の世帯数の単位は「世帯」です。お詫びして訂正いたします。

発行者情報

編集・発行

豊田市役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344
MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





〔 社協下山支所だより 〕

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

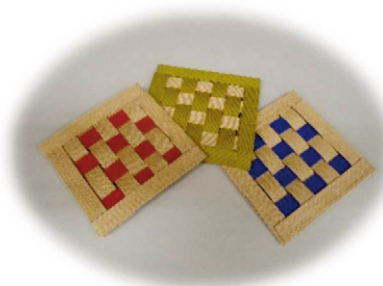
TEL：0565-90-4005 / FAX：0565-90-2419 / MAIL：shimoyama@toyota-shakyo.jp

再帰も心も元気で暮らそう



11月開催のWRCをおいでんクラブも応援しています！

まどいの丘おいでんクラブ（生活支援通所サービス）では、秋に下山で開催されるWRCに向け、ドライバーのみなさんに歓迎の意味を込めて手作りのお土産づくりに取り組んでいます。平均年齢 88 歳のおいでんクラブのみなさんも、地域ぐるみで盛り上げる行事に張り切って参加しています。



まどいの丘 おいでんクラブ

体操や創作活動、時には外出をしたり、おやつを作ったり。

楽しんでいただきながら、みなさまの生活支援をする短時間型の通所サービスです。

こんな方におすすめです

- ★体操を定期的に行いたい
- ★一緒に楽しめる仲間が欲しい
- ★認知症の予防をしたい

65歳以上の方なら、お気軽にご相談ください！見学も大歓迎です！

【問合せ】

まどいの丘 おいでんクラブ

電話：90-4005 担当 古田

熱心にお土産のコースターを作成しています。

カラフルで素敵に仕上がっていますね。お渡しする日が楽しみです！



昨年の WRC にも旗を手に声援を送りました！



誰の見える地域をつくらう



ボランティアセンターについてのご案内

豊田市社会福祉協議会では、自分らしさを活かしての積極的な地域参加活動（ボランティア活動）の促進・支援を行っています。

① ボランティア依頼の相談（ボランティアをお願いしたい）

相談者の困りごとや依頼に対して、ボランティアやその他の地域資源を紹介します。

② ボランティア活動の場の相談（ボランティアをしたい）

相談者の「活動したい」という希望に対して、会員募集しているボランティア団体や活動先を紹介します。

ご興味ございましたら、下記までお気軽にお問合せ下さい。



【問合せ】

豊田市社会福祉協議会 下山支所 電話：90-4005 担当 磯村





講座報告

しもやま自然体験塾 2023 in 妙楽寺
～昆虫と鉱石探し～
6月17日(土) 参加人数 38人



講師に昆虫が好む場所を教えてください、いろいろな昆虫と出会うことができました。鉱石探しでは約 1.5 cmサイズの水晶も発見!! 世代を問わず夢中になって下山の自然を満喫しました。汗をかいた後は五平餅を堪能し大満足!!

スマイル☆キッズ②
～親子でなつまつり～

7月12日(水)
参加親子7組

今回の企画運営は4人の子育てサポーターさん。リズム体操、じゃんけん列車の後、太鼓の音に合わせながら会場に到着。まつり気分を満喫できる盛り沢山のメニューを親子で楽しみました。



講座案内

スマイル☆キッズ③～親子でリトミック～



日時: 10月11日(水) 10時30分～正午

場所: 交流館 多目的ルーム

対象: 未就園児親子 定員: 15組

内容: リトミックと情報交換会

申込み: 9月1日(金) 9時30分～



環境にも! 障がい者にも! やさしいアップサイクル服

交流館で大人用古着を集めています!

ダウン症や身体障がい者の身体の特徴に合わせた洋服をアップサイクルされる方へお渡しします。

※こんな服はご遠慮ください。

- ・首元などがよれている
- ・ケバ立ち毛玉がある
- ・破れている
- ・色褪せ、シミがある
- ・農服

交流館職員を募集します!

交流館職員ってどんなお仕事?
そんな方に「採用説明会」を開催します。



- ① 9月10日(日) 美里交流館
- ② 9月16日(土) 末野原交流館
- ③ 9月17日(日) 足助交流館

※時間は各回、午前10時30分～正午
※事前予約制(9月1日～開催前日まで)

【受験資格】

昭和43年4月2日以降生まれで、高等学校以上を卒業した人

【説明会申込・お問合せ先】

(公財) 豊田市文化振興財団 総務課
TEL 0565-33-7222

説明会、募集について
詳細はこちらから→



9月のロビー展示

グループホーム下山の森

森の仲間達作品展

